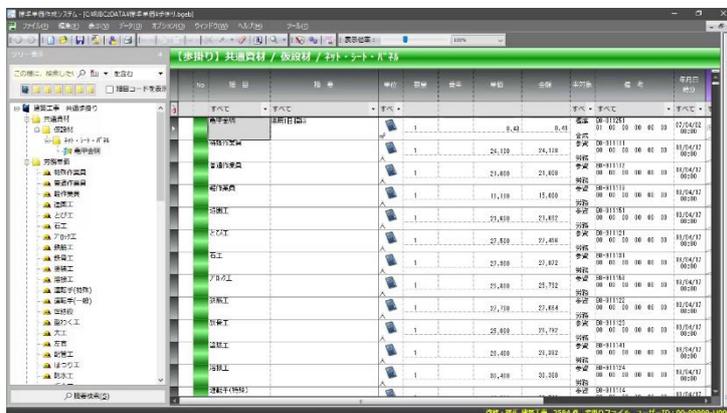


1.概要

③画面説明

画面説明

ここでは、標準単価作成システムの画面説明を、
歩掛りファイルの画面で説明します。
歩掛りファイルを開くと、登録されている歩掛り名称の一覧画面が表示されます。



細目名称欄をダブルクリックすると歩掛り内訳画面が表示されます。



同じ名称をもう一度ダブルクリックすると、表示されていた行が非表示になります。



列見出し

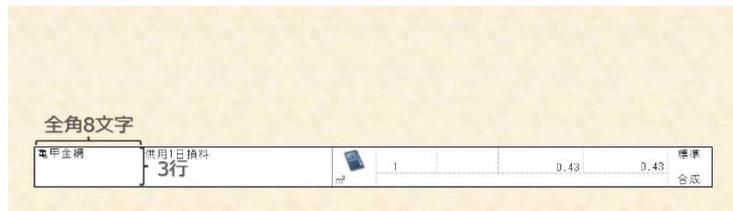
表示されている細目名称や摘要名称、単位は、名称ファイルに収録されており、画面表示する際にこれらの情報を取得して表示します。



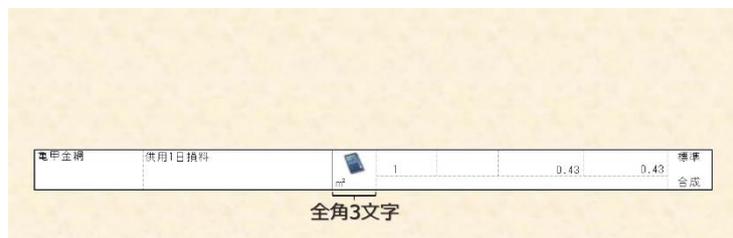
細目欄と単位欄の下段には、備考欄上段の細目コードを用いて、名称ファイルから取得した細目名称と単位を表示します。



細目名称は、全角 8 文字×3 行の全角 24 文字まで表示可能です。



単位は、全角 3 文字まで表示可能です



歩掛り一覧行の単位欄の上段は、単価計算の状態がアイコンで表示されます。

歩掛り	単位	単価	状態	合計	標準	市場	参考	独自
標準歩掛り	m ²	1	計算済	9,431	9,431			
市場歩掛り	m ²	1	未計算	25,110	25,110			
参考歩掛り	m ²	1	計算無	21,400	21,400			
独自歩掛り	m ²	1	計算無	15,110	15,110			
標準歩掛り	m ²	1	計算済	21,400	21,400			

-  (計算) は、単価計算が正常に終了した項目です。
-  (未計算) は、単価計算が行われていないか、単価計算が途中で打ち切りになった項目です。
-  (計算無) は、計算情報ファイルで「計算しない歩掛り」に指定された項目です。

単価計算の状態

-  (計算) 単価計算が正常に終了した項目
-  (未計算) 単価計算が行われていないか、単価計算が途中で打ち切りになった項目
-  (計算無) 計算条件ファイルで、「計算しない歩掛り」に指定された項目

歩掛り一覧行の率対象欄の上段は、歩掛り区分で、歩掛りの出典根拠を示します。

標準	市場	参考	独自
0.43	0.43		

歩掛り区分: 標準

標準は、公共建築工事標準単価積算基準の標準歩掛り。
 市場は、公共建築工事標準単価積算基準の市場単価。
 参考は、公共建築工事積算研究会参考歩掛り。
 独自は、ユーザーが独自に作成した歩掛り。

等の出典を、省略して表記しています。

歩掛り区分

- 標準 … 公共建築工事標準単価積算基準の標準歩掛り
- 市場 … 公共建築工事標準単価積算基準の市場単価
- 参考 … 公共建築工事積算研究会参考歩掛り
- 独自 … ユーザーが独自に作成した歩掛り

他の区分については、ヘルプメニューのリファレンスマニュアルメニューから閲覧できるリファレンスマニュアルのVI-4ページをご確認ください。



区分	出典
標準	公共建築工事標準単価積算基準 (標準歩掛り)
市場	公共建築工事標準単価積算基準 (市場単価)
参考	公共建築工事積算研究会参考歩掛り
資料	公共建築工事積算基準等資料
補市	補正市場単価
補算	補正算出用 ※補正率の算定に使用している「参考歩掛り」等
市加	市場単価加工 ※市場単価土材料単価、市場単価土複合単価
協議	営繕積算システム等開発利用協議会歩掛り ※「標準歩掛り」の補足資料
協参	営繕積算システム等開発利用協議会参考資料
参資	上記単価以外の参考資料 ※「見積り単価」等の検討資料

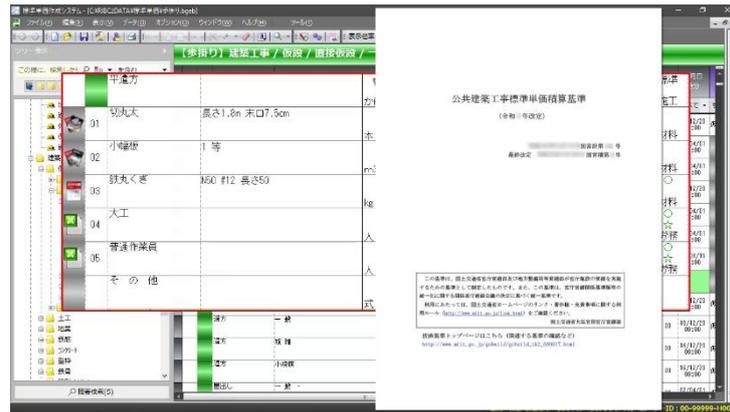
歩掛り内訳行の上段が [○] の行は、「その他」の率対象であることを表しています。



例えば、平遣り方ですが、



公共建築工事標準単価積算基準によると、
遣り方の「その他」の率の対象は、
くぎ、大工及び、普通作業員とするとあるので、



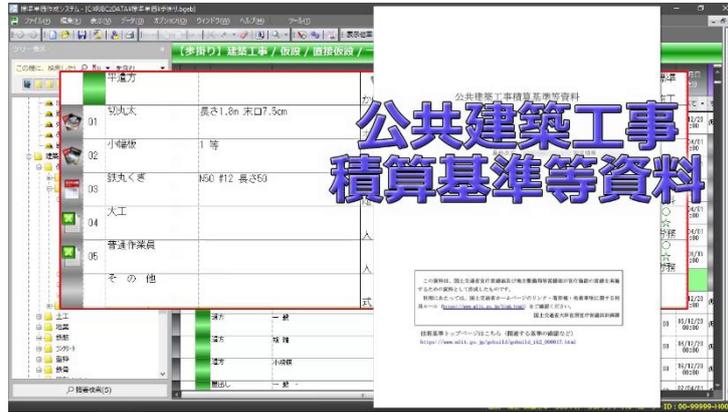
名称	摘要	単位	1か所当たり		建築面積1㎡当たり		備考
			平遣方	隅遣方	一般	小規模・複雑	
切り丸太	径φ75mm, L=1,800mm	本	2.0	3.0	0.15	0.2	90%
小 幅 板	15×90mm	m ³	0.005	0.01	0.0004	0.0006	90%
く ぎ		kg	0.014	0.028	0.001	0.002	100%
大 工		人	0.08	0.12	0.006	0.008	
普通作業員		人	0.08	0.12	0.006	0.008	
そ の 他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 備考欄の数値は、1現場当たり損料率を示す。
2. 「その他」の率対象は、くぎ、大工及び普通作業員とする。

鉄丸くぎと大工と普通作業員に、「○」が設定されています。

中段が[☆]の行は、補正の率対象であることを表しています。

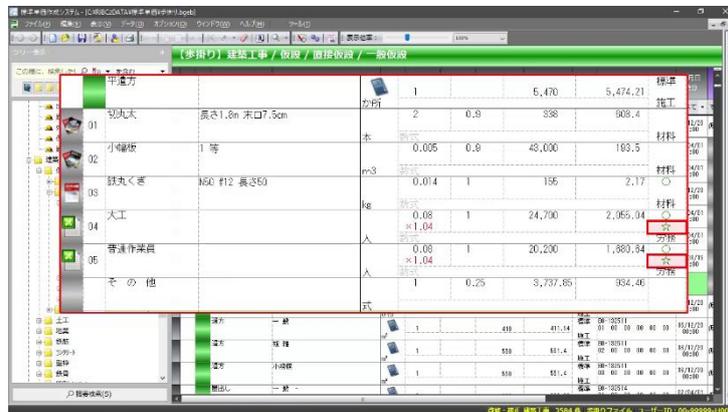
公共建築工事積算基準等資料によると、



執務並行改修の場合、
 建築工事は、「労務の所要量×1.15の15%増し」
 電気設備工事及び機械設備工事は、「労務の所要量×1.20の20%増し」とあるので、

執務状態の区分	単価の適用	使用する単価及び補正
全館無人改修	基準単価	複合単価、市場単価、補正市場単価をそのまま用いる
執務並行改修※	基準単価	複合単価、市場単価、補正市場単価をそのまま用いる
	基準補正単価	複合単価の労務の所要量15%又は20%増し ・ 建築工事 労務の所要量 × 1.15 (15%増し) ・ 電気設備工事及び機械設備工事 労務の所要量 × 1.20 (20%増し) 市場単価×改修補正率(敷A-1、敷E-1、敷M-1) 補正市場単価×改修補正率(敷A-1、敷E-1、敷M-1)

労務の大工と普通作業員に、「☆」が設定されています。



下段は、労材区分で、材料や労務等の単価の種類を表しています。

品名	単位	数量	単価	金額	種類		
切欠太	長さ1.8m 末口7.5cm	1	5,470	5,470	下段		
01	切欠太	長さ1.8m 末口7.5cm	2	0.9	338	材料	
02	小輪板	1等	0.005	0.6	48,000	183.5	材料
03	鉄丸くさ	φ50 #12 長さ50	0.014	1	155	2.17	材料
04	大工		0.08	1	24,700	2,965.04	材料
05	普通作業員		0.00	1	20,200	1,803.84	労務
その他		1	0.25	3,737.85	934.46	労務	

備考欄の下段はメモ欄で、全角で10文字まで入力することができます。

品名	単位	数量	単価	金額	備考欄(下段)	
切欠太	長さ1.8m 末口7.5cm	1	5,470	5,470		
01	切欠太	長さ1.8m 末口7.5cm	2	0.9	338	
02	小輪板	1等	0.005	0.6	48,000	
03	鉄丸くさ	φ50 #12 長さ50	0.014	1	155	
04	大工		0.08	1	24,700	
05	普通作業員		0.00	1	20,200	
その他		1	0.25	3,737.85	934.46	

年月日時分欄は、行を登録した日時、または最後に編集した日時を表します。

品名	単位	数量	単価	金額	年月日時分	
切欠太	長さ1.8m 末口7.5cm	1	5,470	5,470	18/12/29 09:00	
01	切欠太	長さ1.8m 末口7.5cm	2	0.9	338	18/12/29 09:00
02	小輪板	1等	0.005	0.6	48,000	18/12/29 09:00
03	鉄丸くさ	φ50 #12 長さ50	0.014	1	155	18/12/29 09:00
04	大工		0.08	1	24,700	18/12/29 09:00
05	普通作業員		0.00	1	20,200	18/12/29 09:00
その他		1	0.25	3,737.85	934.46	18/12/29 09:00

他のファイルの【画面の列見出し等】については、リファレンスマニュアルの各ファイルの画面説明をご確認ください。

リファレンスマニュアル

V-1.画面説明

列見出し

品名	単位	数量	単価	金額	年月日時分	
切欠太	長さ1.8m 末口7.5cm	1	5,470	5,470	18/12/29 09:00	
01	切欠太	長さ1.8m 末口7.5cm	2	0.9	338	18/12/29 09:00
02	小輪板	1等	0.005	0.6	48,000	18/12/29 09:00
03	鉄丸くさ	φ50 #12 長さ50	0.014	1	155	18/12/29 09:00
04	大工		0.08	1	24,700	18/12/29 09:00
05	普通作業員		0.00	1	20,200	18/12/29 09:00
その他		1	0.25	3,737.85	934.46	18/12/29 09:00